



芳工連だより

‘22/12
第222号

□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 渡辺 信夫

■ 県産業労働観光部長との意見交換会

辻 真夫栃木県産業労働観光部長と芳工連役員との意見交換会を11月10日に開催しました。

■ 企業視察

意見交換会に先立ち、東洋ビューティ(株)様を辻部長、金子哲男産業政策課企業立地班長、稲葉航太主任、谷田部正一栃木県工業団地管理連絡協議会(団管連)事務局長と浦野 誠会長、種子俊明副会長、事務局長渡辺の7名が視察しました。

ご多用のところ東洋ビューティ株式会社様を代表して戸頃志郎宇都宮工場長から歓迎のご挨拶をいただきました。

依藤高宏生産技術部シニアリーダーから映像を用いての企業紹介があり、化粧品受託製造業として三重県、佐賀県にも工場を持ち、大量生産から少量多品種生産まで対応できる生産体制を確立しており、宇都宮工場ではシャンプー、化粧品などを24時間体制で生産し、外国人実習生も受け入れています。また、従業員数は450~470人で、女性が多くを占めていますと説明がありました。

続いて、加納和洋生産統括部長と依藤様に工場内を案内いただき、製造と充填作業を拝見しました。その際、現在は円安、原材料等の高騰に苦労していると話されていました。

■ 意見交換会

企業視察に続いて、管理センター大会議室で意見交換会を芳工連役員9名の出席を得て、総勢17名で開催しました。

開会にあたり、浦野会長は「芳工連は、『共』を合言葉に工業団地発展に向けて助け合いの精神の下、活動をしております。本日は立地企業が安定した成長を持続できるよう、意義ある意見交換会となることを願っています」と挨拶しました。

県産業労働観光部 辻部長は「新型コロナウイルス感染者数が1,400人超と徐々に増えてきていますが、経済活動を止めることなく、円滑な企業活動支援に努めてまいります。本日は、県の産業施策について説明をさせていただき、また皆様からの質問に対して回答させていただきたいと思います」と挨拶しました。



(会議室での説明風景)



(東洋ビューティ(株)様玄関前)



(浦野会長挨拶)



(辻部長挨拶)

* 企業概要報告

工業団地立地企業を代表して、東洋濾紙(株)芳賀工場の野中智恵子様、猪股泰子様から、企業概要や安全衛生活動について説明していただきました。



(東洋濾紙(株)様企業概要報告)

* 県施策の説明

辻部長が栃木県の産業政策について、26項目にわたり説明をいただきました。

新規項目の中で、原材料等の高騰や円安の影響を受けた中小企業者等を支援するための「中小企業者物価高騰等対策支援金」「原油・原材料等高騰緊急対策資金」制度を制定、運用していることや、「とちぎカーボンニュートラル実現に向けたロードマップ」これを踏まえての「とちぎグリーン成長産業振興指針」、また「グリーン成長産業支援事業」など持続的発展を図るための施策について説明がありました。

* 意見交換

浦野会長は「昨年もお願いしましたが、説明いただいた施策などを各企業に浸透させるために、団管連構成の8団体を上手く活用してほしい」と要望しました。

■ 役員会：賀詞交歓会の開催などを決定

第2回役員会を11月10日、県産業労働観光部長との意見交換会後に役員10名の出席を得て開催しました。

上程した4議案は次のように決定しました。

- 1 「賀詞交歓会の開催について」は、1月13日(金)午後5時からホテル東日本で3年ぶりに開催することを決定しました。なお、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては中止することもあります。
- 2 「県知事との意見交換会について」は、団管連主催で2月9日(木)に開催することから、1月11日(水)までに会員企業様から質問・要望を提出いただくことで承認されました。
- 3 「立地企業景気動向調査の実施について」は、県への質問・要望と同じく1月11日(水)までに調査票を提出いただくことで承認されました。なお、今回からSDGsの取組事例も記入いただくことになりましたので、企業活動に影響のない範囲でお答えください。
- 4 「全国産業安全衛生大会参加費補助金交付要綱・要領の一部改正について」は、茨城・福島空港までの車賃、高速料金も補助対象として、今年度分から交付することで承認されました。



その他として「各部会のこれまでの事業実績と今後の計画」について事務局から報告するとともに、他社視察研修の実施を、また次回役員会を3月22日(水)~24日(金)のいずれかの日で、総会を5月19日(金)に開催する予定で了解されました。

■ 真岡発電所みらいんを視察

11月16日に開催した環境整備部会と安全衛生部会主催の優良企業視察研修会に15社から25名の皆様が参加されました。

研修先は「株式会社コベルコパワー真岡 真岡発電所みらいん」です。

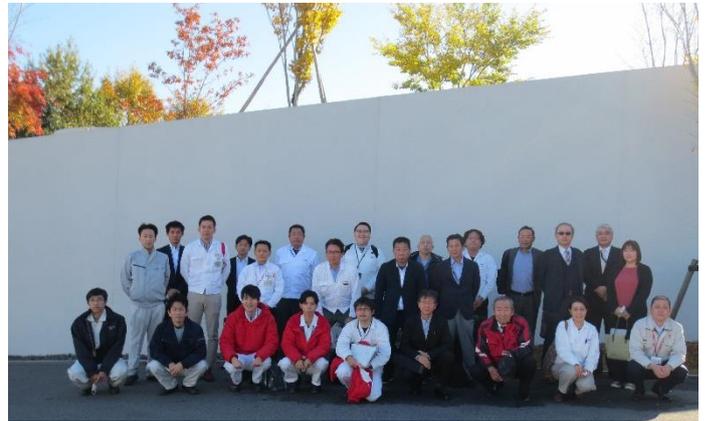
研修では真岡発電所の概要説明を受けた後、AR体験から電気の仕組みを学び、その後発電所内をバスで見学しました。真岡発電所は日本初の本格的な内陸型火力発電所です。

津波の被害に遭わない内陸部に立地するリスク分散効果が、内閣官房の国土強靱化に資する事例に選定されています。また、都市ガスからの供給を受け、最新鋭のガスタービン・コンバインドサイクル※を採用され、国内最高レベルである60%以上の高い発電効率を実現されています。

その他、社会インフラ条件（ガス幹線からの燃料、送電網、工業団地用地）が整っていて効率的に利用できることから、真岡市での発電所建設を決定された話や内陸部に建設するため、大型の発電設備・部材を港湾から直送できず、小型化して2年以上かけて輸送したことなど、建設にまつわる話なども伺うことができました。

また、見学終了後のQ&Aタイムにおいても技術、コスト等、多くの質問がありましたが、親切丁寧なご回答をいただき、大変有意義な視察研修会となりました。

※「ガスタービン」で発電した後の燃焼ガスの熱エネルギーを蒸気に変えて「蒸気タービン」にて2回目の発電をする組合せ（→熱エネルギーを無駄なく使う）



(みらいん入口にて)



(ラウンドスクリーンを用いたシアターでの説明)



(タブレットを用いたAR体験)

■ 初級管理者セミナーを開催

総務企画部会主催の初級管理者セミナーを11月1日 半日コースで開催しました。

『部下をやる気にさせる上司力向上』をテーマとしたセミナーに、5社から管理職13名が受講しました。

岡田 等総務企画部会長は開催にあたり「年々マネジメントの内容が複雑化しております。また、悪癖が知らず知らず身についているかもしれません。今回初級管理者向けということで、基本的な内容となっているかと思えますので、一度日常のマネジメントと照らし合わせて基本に立ち返っていただく機会となれば幸いです」などと挨拶しました。



(岡田部会長挨拶)

セミナーでは、リーダーとしての役割、プロセスマネジメントの理解、タイプ別対話法、スタ

イルに合わせた対応など、討議実習を含め様々な視点から気づきを促しました。

受講後のアンケートには「価値観の違う人同士の意見をまとめることの難しさを身をもって学んだ」、「価値観、環境が違う人たちとベクトルを合わせることの重要性を再認識した」、「全員に対して同じ説明方法でなく、そのタイプに合った話し方を心掛ける」など記述があり、気づきの一端を聞くことができました。また、「社員と常にコミュニケーションをとる」、「人それぞれ価値観が違うことを前提に相手を考えて接する」、「リーダーらしい行動やマネジメントの実践」などの決意も記述されていました。

このセミナーを機会に、部下に頼られ上司に信頼される管理者へと成長され、益々ご活躍されることを願っています。



(受講の様子)

■ 環境整備部会がパンジー植付け

11月11日開催の第2回環境整備部会に、11社から12名の皆様のご出席をいただきました。

会議前に、ひばりが丘公園の花壇にパンジーの苗を植えました。黄・白・紫色など可憐なパンジーの花は、寒さ厳しくなるこれからの時季に来園者の目を楽しませてくれることと思います。また、正副部会長と事務局長は工業団地の外周道路を中心に環境パトロールを実施しましたが、概ね良好な管理状況となっていることを確認しました。パトロール中、歩道に置かれた不法投棄物を発見しましたので、町環境対策課に連絡して処分をお願いしました。

会議の開会にあたり阿部好次郎部会長は「県内のコロナ感染者数が1,400人を超えて第8波の到来が心配です。こうした中、LRTの試運転が間近となり、来年8月の開通が待たれるところです。今日植えた花で、工業団地を訪れた人にも安らぎを感じていただけたら嬉しいです。また、今後とも部会活動に対し皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます」と挨拶しました。

事務局から今後予定される各部会の事業日程を説明して参加協力をお願いするとともに、次回の部会を3月10日(金)に開催することを決定しました。



《 芳工連日誌 》

【11月の実績】

- 1日 初級管理者研修会
- 10日 県産業労働観光部長との意見交換会
- 10日 第2回役員会
- 11日 第2回環境整備部会
- 16日 優良企業視察研修
- 22日 真岡地区産業安全衛生大会
- 24日 資源ごみ回収日

【12月の予定】

- 3日 第61回ゴルフ大会
- 6日 第3回普通救命講習会
- 11日～31日 年末交通安全県民総ぐるみ運動
- 12日 安全運転講習会
- 21日 資源ごみ回収日
- 28日 仕事納め

※ 管理センターは12/29(木)～1/4(水) 年末年始の休館日となります。